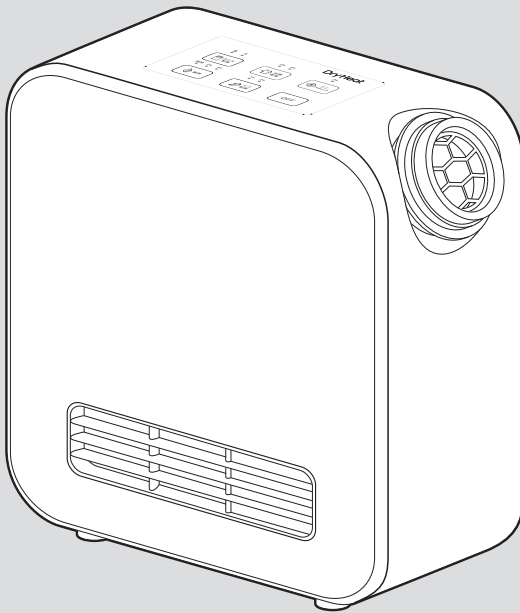


THREEUP

2in1ふとん乾燥機&セラミックヒーター ドライヒート

FC-T2248

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4
パッケージ内容	5
仕様	5

ご使用前に

運転モードについて	6
ホースを引き出す/収納する	6
設置について	7
ふとん乾燥/ダニアタック運転の準備をする	8
衣類乾燥運転の準備をする	9
くつ乾燥運転の準備をする	9

ご使用方法

暖房運転する	10
停止する	10
ふとん乾燥運転する	11
衣類乾燥運転する	12
くつ乾燥運転する	13
ダニアタック運転する	14

点検・修理

お手入れと保管方法	15~16
コンセントの点検	17
故障かな?と思ったら	18
保証・サービス	裏表紙

はじめに

安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	----------------------------------	---	--------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、故障、ケガの原因になります。
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気が多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。
本体を水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。



禁止

お子様だけで使わせしないでください。
感電やケガ、事故の原因になります。

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

ホースや温風吹出口、吸気口、通気口の中に金属（ピンや針金）などの異物や可燃物を入れないでください。
感電や故障、火災の原因になります。



禁止

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しないでください。
燃焼器具の不完全燃焼や火災の原因になります。

他の暖房器具と併用しないでください。
過熱による火災の原因になります。

引火性のもの（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。
また、本体に向けて吹きかけないでください。
爆発や火災の原因になります。

食用油や機械油、その他の溶剤が付着したものを乾燥しないでください。
火災の原因になります。

キッチンなど油煙が舞う場所で使用しないでください。
火災の原因になります。

長時間、身体と同じ場所を温め続けしないでください。
やけどや低温やけどの原因になります。
特に皮膚の弱い方、乳幼児、温度調節を自分でできない方には周りの方が注意してください。

ふと乾燥運転中や運転停止直後は、ふとんの中に入らないでください。
やけどや低温やけどのおそれがあります。

電源をとるコンセントのすぐ下に本体を設置しないでください。
過熱により電源コードや電源プラグが損傷し、感電、火災、事故の原因になります。

警告

延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは使用しないでください。

コンセントや電源プラグ、電源コードが異常発熱し、発火するおそれがあります。

温風吹出口や吸気口、通気口、ホース先端部をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。

衣類やカーテンなどで温風吹出口や吸気口、通気口、ホース先端部がふさがれたり、本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。

本体をふとんの中に入れて運転をしないでください。

ふとん乾燥運転、ダニアタック運転をする際は、ホースとふとん乾燥用アタッチメント以外はふとんの中に入れてください。過熱による発火の原因になります。

本製品は、ふとん乾燥と暖房以外には使用しないでください。

ケガや事故の原因になります。

電源は必ず家庭用100V電源(容量15A-1500W)を単独で使用してください。

- 異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。
- タコ足配線はブレーカーが落ちる原因や、発熱による火災の原因になります。

電源コードや電源プラグを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

電源プラグにホコリが付いている場合は、乾いた布などできれいに拭き取ってください。

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

周囲に十分な空間を確保して設置してください。

設置距離について、P.7「設置について」を必ずご確認ください。

異常時や故障時は、直ちに電源を切って使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コードや電源プラグ、本体などが触ることが出来ないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。

※初めてご使用の際は、使い始めに少し塗料または油分のおいがることや、まれに少量の煙が出るがありますが、故障や異常ではありません。ご使用にともない消えてなくなります。

その他異常と思われたときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

運転中と運転停止直後は温風吹出口やホース先端部、アタッチメントに触れないでください。

高温になっているため、やけどのおそれがあります。



禁止



必ず守る



必ず守る



接触禁止

注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。

転倒、破損によるケガや事故の原因になります。

運転中は本体を移動させないでください。

- ・移動前に運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、取っ手を持って移動してください。
- ・ホースを持って持ち運ぶと、本体が落下してケガや破損の原因になりますのでおやめください

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

- ・落下、転倒などにより、ケガや事故、故障の原因になります。
- ・安定した水平な場所に置かれていないと転倒時自動オフスイッチが働き、運転が停止します。

電気毛布、あんかななどの他の暖房器具と一緒に使わないでください。

異常過熱による火災の原因になります。

ふとん乾燥運転とダニアタック運転中は、ふとんの上に乗らないでください。

ホースとふとん乾燥用アタッチメントの破損や、火災の原因になります。

ホースを強く引っ張ったり、ホースを持って本体を移動したり、持ち上げたりしないでください。

ホースや本体が破損するおそれがあります。

アタッチメントを取り付けた状態で、アタッチメントのみを引っ張ったり、荷重をかけたりしないでください。

ホース先端部やアタッチメントが破損するおそれがあります。

壁や家具の近くで使用しないでください。過熱による変形や変色、火災の原因になります。

衣類の真下に設置しないでください。

衣類が落下すると、吸い込みや過熱による故障の原因となります。

テレビやパソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

- ・テレビやパソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。
- ・直接温風が当たると故障の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

犬や猫などのペット用には使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障、火災の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

吸気フィルターを取り外した状態で運転しないでください。また、運転中に吸気フィルターを取り外さないでください。

本体内部にホコリがたまり、本体内部が過熱するなど、事故や故障の原因になります。

お手入れや持ち運び、保管の際は、本体が冷めてから行ってください。

- ・火災ややけどの原因になります。
- ・持ち運びの際は取っ手を持ってください。

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。



禁止



禁止

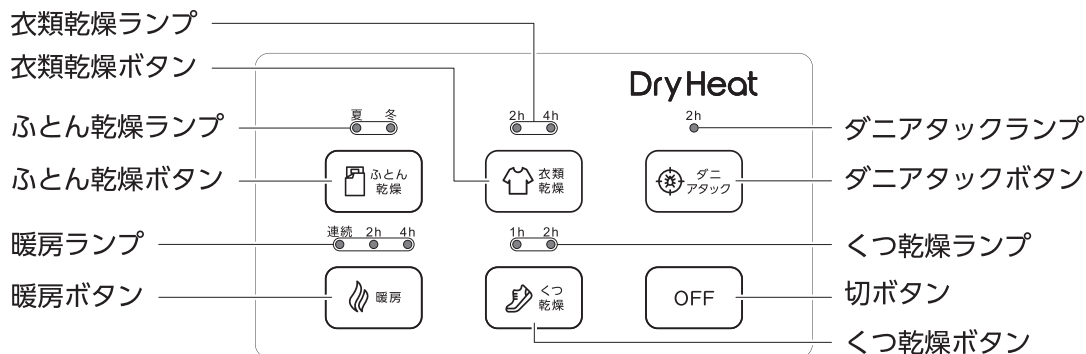


必ず守る

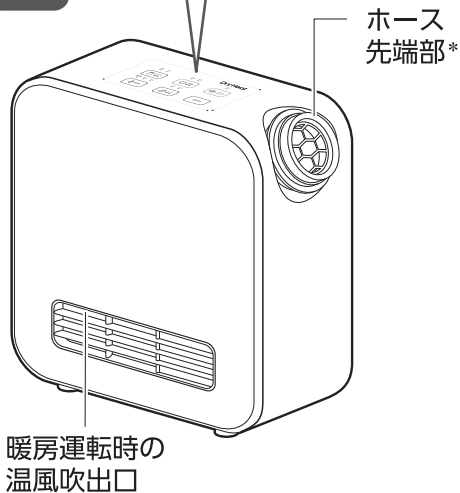
各部のなまえ

■ 本体

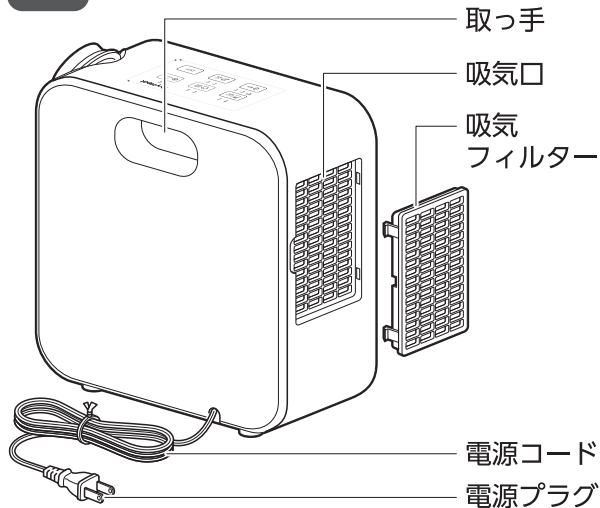
操作部



正面



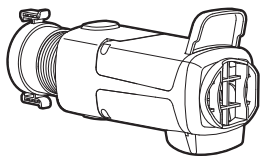
背面



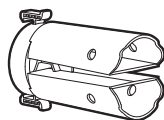
*ホース先端部 … ふとん乾燥運転、衣類乾燥運転、くつ乾燥運転、ダニアタック運転時の温風吹出口

■ 付属品

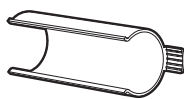
- ふとん乾燥用アタッチメント



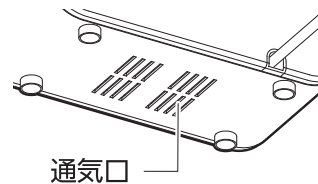
- くつ乾燥用アタッチメント



- 衣類乾燥用アタッチメント



底面



はじめに

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
本 体	1	取扱説明書（保証書付き）本書	1
ふとん乾燥用アタッチメント	1	くつ乾燥用アタッチメント	1
衣類乾燥用アタッチメント	1	—	—

仕様

本体サイズ	幅28×奥行12×高さ27cm	本体重量	約2.7kg
材質	PP、ABS	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	暖房：800W、ふとん乾燥：夏モード/350W、冬モード/350W、ダニアタック：350W、衣類乾燥：350W、くつ乾燥：350W		
運転モード	暖房、ふとん乾燥、衣類乾燥、くつ乾燥、ダニアタック		
オフタイマー設定	2時間、4時間（暖房運転時のみ）	自動オフタイマー	8時間（暖房運転時のみ）
コード長	約1.8m	—	—
安全装置	温度ヒューズ、サーモスタット、転倒時自動オフスイッチ		
1時間あたりの電気代	約21.6円（暖房運転/800W連続運転時）		

※ 商品は改良の為、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

ご使用の前に

運転モードについて

暖房運転と、ふとん乾燥/衣類乾燥/ダニアタック/くつ乾燥運転は同時に使用できません。

暖房運転

正面の温風吹出口から温風が吹き出し、ヒーターとしてご使用いただけます。

ふとん乾燥運転

- ・ホース先端部から温風が吹き出し、ふとん乾燥用アタッチメントを取り付けることで、ふとんの間
に空間を作り、ふっくらと快適に乾燥や温めができます。
- ・ふとんはシングルサイズ(掛けふとん:150×210cm、敷ふとん:100×210cm)を目安にしています。

ダニアタック運転

ホース先端部から温風が吹き出し、ふとん乾燥用アタッチメントを取り付けてふとんを乾燥させるこ
とでダニ対策をします。

ダニは乾燥した環境に弱いので、こまめにダニアタックをするとダニの繁殖防止に効果的です。

衣類乾燥運転

ホース先端部から温風が吹き出し、衣類乾燥用アタッチメントを付けることで室内干し衣類の乾燥時
間を短縮できます。

くつ乾燥運転

ホース先端部から温風が吹き出し、くつ乾燥用アタッチメントを取り付けることで、くつを乾燥させ
ることができます。

※暖房運転以外の運転モードで運転した際に、正面の温風吹出口よりわずかに風が出る場合がありますが、異常や
故障ではありません。

ホースを引き出す/収納する

■ ホースを引き出す

ホース先端部を引っ張り、ホースを引き出します。

注意

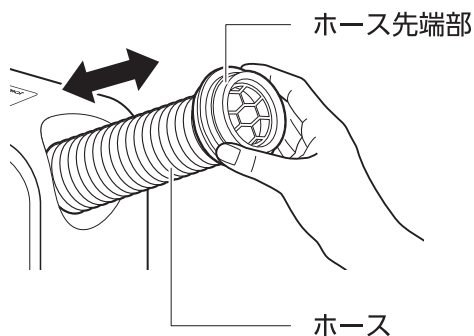
ホースを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。
故障や破損の原因になります。

■ ホースを収納する

ホース先端部を持って本体側に押し込んでください。
片手で押し込みにくい場合は、もう片方の手でホース
の根元部分を押し込んでください。

注意

押し込む際はホース部分に指を挟まないよう注意してください。



ご使用の前に

設置について

全運転モード共通

■ 設置場所

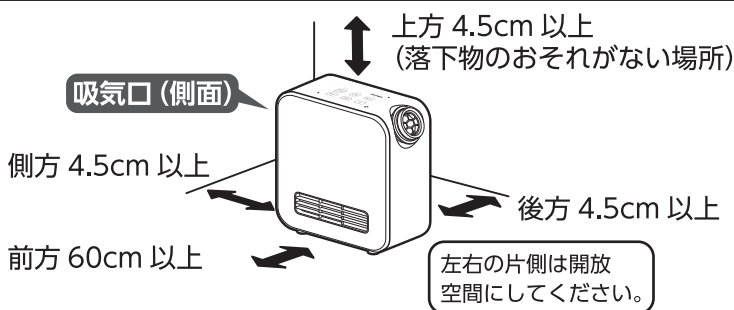
警告



必ず守る

下図の設置距離を必ずお守りください。

- 左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。
- カーテン、ふとん、新聞など燃えやすいものの近くで使用しないでください。
- 本体背面の吸気口が壁やカーテンなどでふさがれないよう十分な距離をとり、水平な場所に設置してください。

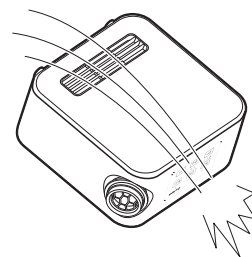


■ 転倒時自動オフスイッチ

本体が転倒したり、傾いたりした時に自動で運転を停止します。

転倒時自動オフスイッチが作動した場合、ヒーター運転が停止し、30秒間送風運転した後に電源が切れます。

引き続き使用される場合は、水平な床面にもう一度設置してから停止前の運転モードボタンを押してください。



■ 安全装置

温度が上昇しすぎるとサーモスタットが作動し、自動的に運転が停止します。

少し時間をおいて温度が下がれば、運転を再開できます。

異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し、回路を遮断する場合があります。その場合は温度が下がっても運転は再開できません。

ふとん乾燥/ダニアタック運転の準備をする

■ 温める寝具について確認する

⚠ 注意



必ず守る

温める寝具の耐熱温度を確認してください。

ホースから吹き出す温風は最高で約70℃になります。ふとんの品質表示タグをご確認いただくか、ふとんメーカーにお問い合わせください。

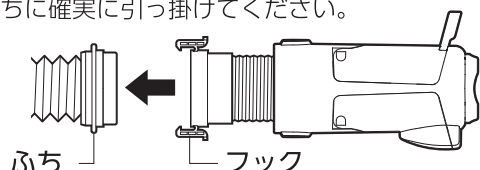
ふとんカバーやシーツはつけたままでもご使用いただけますが、同様に耐熱温度をご確認ください。

■ ふとん乾燥用アタッチメントの取り付け/取り外しかた

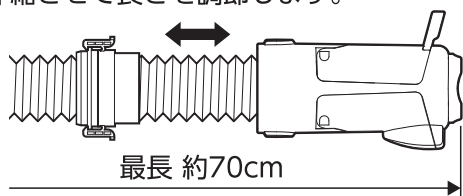
取り付けかた

- ① ふとん乾燥用アタッチメントをホース先端部に差し込みます。

「パチン」と音がするまで差し込み、フックをふちに確実に引っ掛けてください。

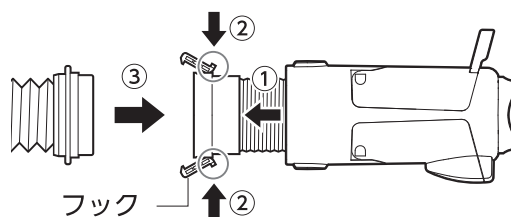


- ② ふとん乾燥用アタッチメント側のホースを伸縮させて長さを調節します。



取り外しかた

- ① ふとん乾燥用アタッチメント側のホースを縮めます。
- ② フックの○部分を軽く押さえて、開いた状態にします。
- ③ フックを押さえたまま、ホース先端部から引き抜きます。

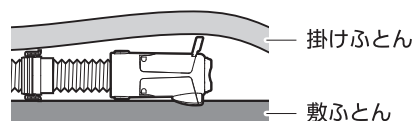


■ 設置する

- ふとん乾燥用アタッチメントを、下図のように掛けふとんと敷ふとんの間に差し込んでください。
- 敷ふとんだけでは温めることができません。必ず掛けふとんをかけて運転してください。
- 運転中は掛けふとんの上にもものを置かないでください。

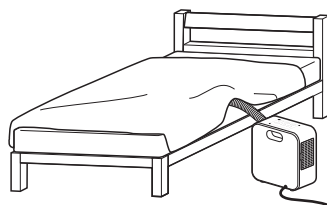
設置方法

掛けふとんと敷ふとんの間に空間を作ることで、温風が広範囲に届きます。



掛けふとんとホースのすき間は温風が漏れないよう、できるだけふさいでください。

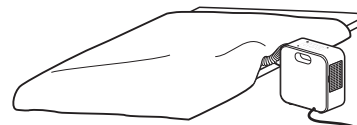
ベッドでの設置イメージ



床置きでの設置イメージ

フローリングやタイルなどの床上で運転する場合は大きめのタオルケットなどを敷いてください。

ふとんと床の間に湿気がこもり、結露する原因になります。



ご使用の前に

衣類乾燥運転の準備をする

■ 衣類乾燥用アタッチメントの取り付け/取り外しかた

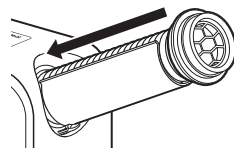
取り付けかた

- ① ホースを約20cm引き出します。
- ② 衣類乾燥用アタッチメントをホースに取り付けます。
ストッパーの先端部を本体の固定穴に差し込んでください。

メモ ストッパーは奥まで差し込めません。



- ③ 衣類乾燥用アタッチメントにあわせて、ホースを縮めます。



取り外しかた

取り付けかたの逆の手順で取り外します。

■ 設置する

ホース先端部と乾燥させる衣類が30cm以上離れるように設置してください。



くつ乾燥運転の準備をする

■ くつ乾燥用アタッチメントの取り付け/取り外しかた

取り付けかた

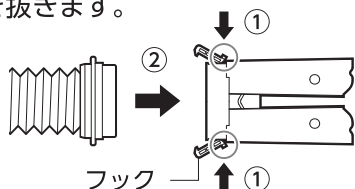
くつ乾燥用アタッチメントをホース先端部に差し込みます。

「パチン」と音がするまで差し込み、フックをふちに確実に引っ掛けてください。



取り外しかた

- ① フックの○部分を軽く押さえて、開いた状態にします。
- ② フックを押さえたまま、ホース先端部から引き抜きます。

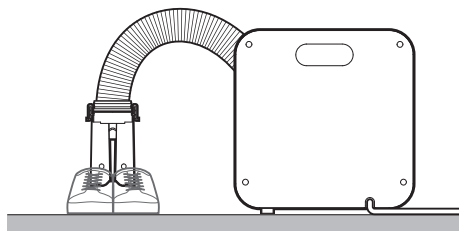


■ 設置する

くつの中にくつ乾燥用アタッチメントを差し込みます。

メモ

濡れたくつは、乾いた布などであらかじめ水分を拭き取ってください。



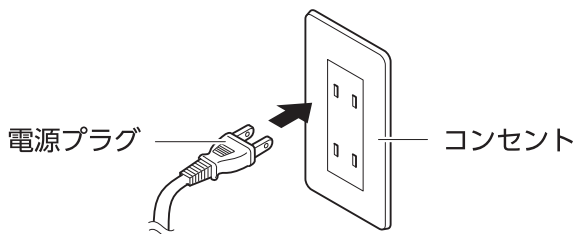
ご使用方法

暖房運転する

- 運転前に必ず「設置について (P.7)」をご確認ください。
- 初めてご使用の際は、使い始めに少し塗料または油分の臭いがすることや、まれに少量の煙が出る場合がありますが、故障や異常ではありません。ご使用にともない消えてなくなります。

■ 運転を開始する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 『暖房』ボタンを押します。
『暖房』ランプ「連続」が点灯し、暖房運転を開始します。

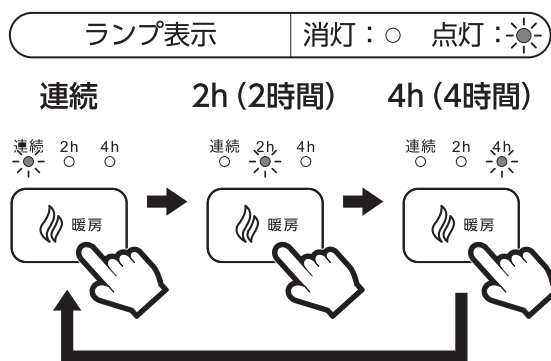
※ボタン操作時は“ピッ”と電子音が鳴ります。

『暖房』ボタンを押すごとに運転時間が切り替わります。

運転時間は連続、2時間、4時間で設定でき、設定に応じた『暖房』ランプが点灯します。

メモ

初めてご使用になるときや電源プラグを差し直したときは、『暖房』ボタンを押してから約10秒後に運転を開始します。



■ 設定時間が経過すると…

自動で運転を停止して『暖房』ランプが消灯し、約30秒間の送風運転を行います
途中で運転を停止する場合は、『切』ボタンを押してください。

自動オフタイマー機能

電源の消し忘れを防止するため、最後の操作から8時間後に自動停止します。

※暖房連続運転時のみ

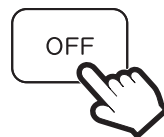
停止する

運転中に『切』ボタンを押します。

“ピーッ”と電子音が鳴ってランプが消灯し、運転が停止します。

メモ

運転停止後は内部冷却のため、約30秒間の送風運転を行います。
送風運転が停止するまで電源プラグを抜かないでください。



⚠ 注意



必ず守る

- 長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグを抜く場合は、必ず先に『切』ボタンを押し、《送風運転の停止》を確認してから電源プラグを抜いてください。運転中に電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

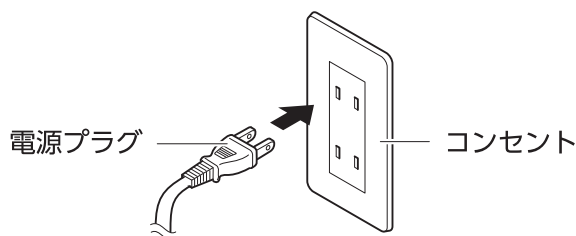
ご使用方法

ふとん乾燥運転する

運転前に必ず「設置について (P.7)」と「ふとん乾燥/ダニアタック運転の準備をする (P.8)」をご確認いただき準備してください。

■ 運転を開始する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 『ふとん乾燥』ボタンを押します。
『ふとん乾燥』ランプ「夏」が点灯し、約20秒後にふとん乾燥「夏モード」で運転を開始します。

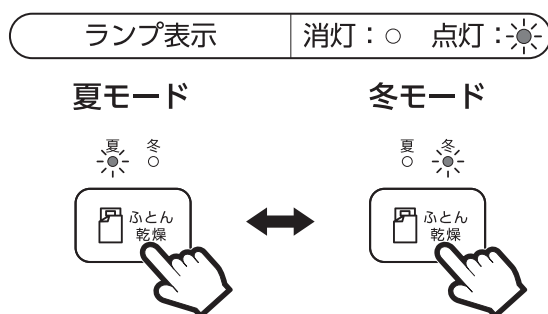
『ふとん乾燥』ボタンを押すごとに「夏モード」と「冬モード」が切り替わり、設定に応じた『ふとん乾燥』ランプが点灯します。

夏モードについて

60分の温風運転で乾燥させたあと、20分の送風運転で熱気を取り除きます。

冬モードについて

60分の温風運転で乾燥させます。

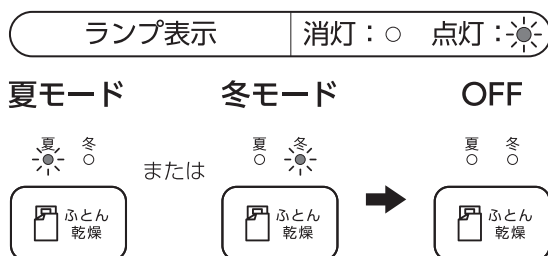


■ 設定時間が経過すると…

- 自動で運転を停止し、『ふとん乾燥』ランプが消灯します。
- 乾燥、温めが不十分と感じた場合は同じ状態のままで追加運転をするか、アタッチメントの位置を変えて追加運転をしてください。

メモ

- ヒーター停止後に内部冷却のため、約30秒間の送風運転を行います。送風運転が停止するまで電源プラグを抜かないでください。
- 途中で運転を停止する場合は、『切』ボタンを押してください。

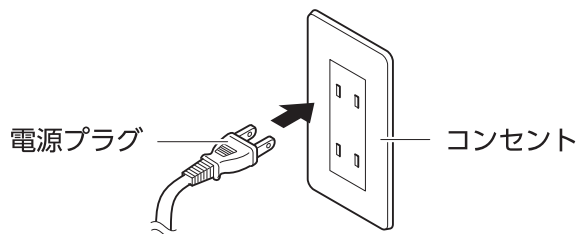


衣類乾燥運転する

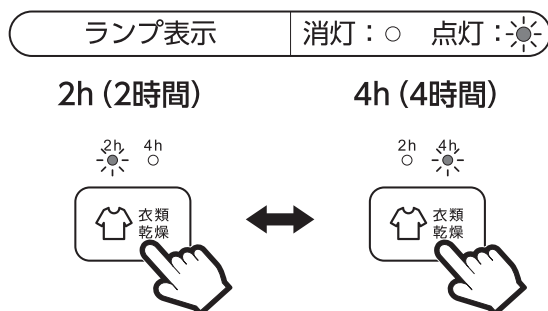
運転前に必ず「設置について (P.7)」と「衣類乾燥運転の準備をする (P.9)」をご確認いただき準備してください。

■ 運転を開始する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 『衣類乾燥』ボタンを押します。
『衣類乾燥』ランプ「2h」が点灯し、約20秒後にホース先端部から温風が出て、衣類乾燥運転を開始します。
 - ・『衣類乾燥』ボタンを押すごとに運転時間が切り替わります。
 - ・運転時間は2時間または4時間で設定でき、設定に応じた『衣類乾燥』ランプが点灯します。

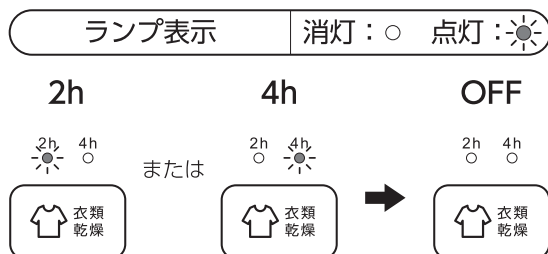


■ 設定時間が経過すると…

- ・自動で運転を停止し、『衣類乾燥』ランプが消灯します。
- ・乾燥が不十分な場合は同じ状態のままで追加運転をするか、本体の位置を変えて追加運転をしてください。

メモ

- ・ヒーター停止後に内部冷却のため、約30秒間の送風運転を行います。送風運転が停止するまで電源プラグを抜かないでください。
- ・途中で運転を停止する場合は、『切』ボタンを押してください。



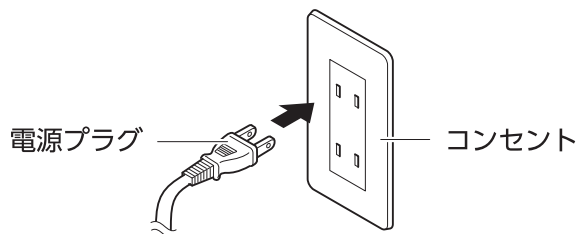
ご使用方法

くつ乾燥運転する

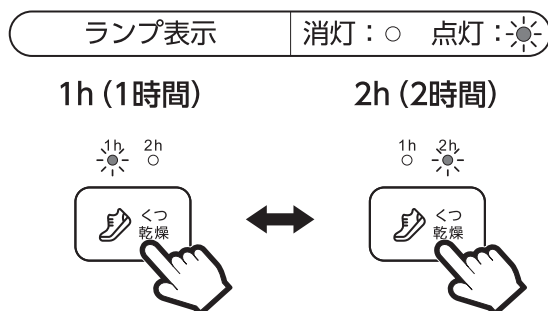
運転前に必ず「設置について (P.7)」と「くつ乾燥運転の準備をする (P.9)」をご確認いただき準備してください。

■ 運転を開始する

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 『くつ乾燥』ボタンを押します。
『くつ乾燥』ランプ「1h」が点灯し、約20秒後にホース先端部から温風が出て、くつ乾燥運転を開始します。
- 『くつ乾燥』ボタンを押すごとに運転時間が切り替わります。
 - 運転時間は1時間または2時間で設定でき、設定に応じた『くつ乾燥』ランプが点灯します。

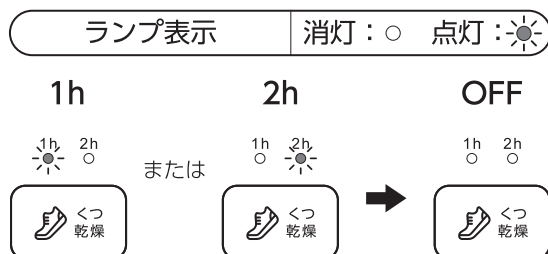


■ 設定時間が経過すると…

- 自動で運転を停止し、『くつ乾燥』ランプが消灯します。
- くつの種類や大きさにより、十分に乾燥できない場合があります。その際は追加運転をしてください。

メモ

- ヒーター停止後に内部冷却のため、約30秒間の送風運転を行います。送風運転が停止するまで電源プラグを抜かないでください。
- 途中で運転を停止する場合は、『切』ボタンを押してください。

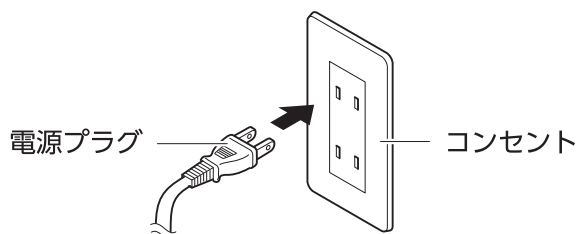


ダニアタック運転する

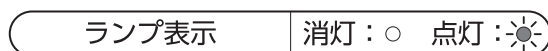
運転前に必ず「設置について (P.7)」と「ふとん乾燥/ダニアタック運転の準備をする (P.8)」をご確認いただき準備してください。

■ 運転を開始する

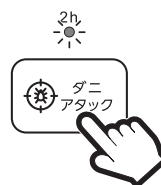
- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
“ピッピッ”と電子音が鳴ります。



- ② 『ダニアタック』ボタンを押します。
『ダニアタック』ランプ [2h] が点灯し、約20秒後にホース先端部から温風が出て、ダニアタック運転を開始します。



2h (2時間)

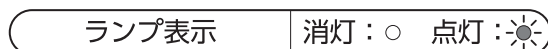


■ 設定時間が経過すると…

運転開始から2時間後に自動で運転を停止し、『ダニアタック』ランプが消灯します。

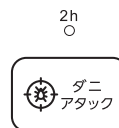
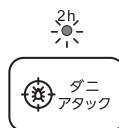
メモ

- ヒーター停止後に内部冷却のため、約30秒間の送風運転を行います。送風運転が停止するまで電源プラグを抜かないでください。
- 途中で運転を停止する場合は、『切』ボタンを押してください。



2h

OFF



■ 運転終了後は…

ダニアタック運転停止後は、ふとんクリーナーや掃除機のふとん用ヘッドなどで、ふとんに付いたダニの死がいやふんを吸い取ってください。

※ 掛けふとん、敷きふとんの両面とも吸い取ってください。

メモ

- ダニの種類によっては、ダニアタックの効果が十分に発揮できない場合があります。
- 温風が届きにくい場所や室温が低い環境では十分に温まらないため、十分にダニ対策ができないことがあります。

お手入れと保管方法

警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて、十分に冷えてからお手入れをしてください。
感電やケガ、やけどの原因になります。

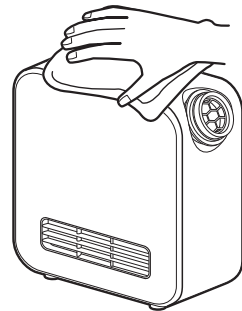
■ 本体のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてお手入れしてください。

汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかい布で汚れを拭いたあと、洗剤が残らないように固くしぼった柔らかい布で拭き取ってください。

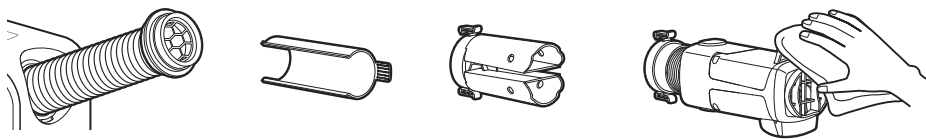
仕上げに柔らかい布で乾拭きしてください。

- お手入れには塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- お手入れのあとは、本体が乾いてからご使用ください。



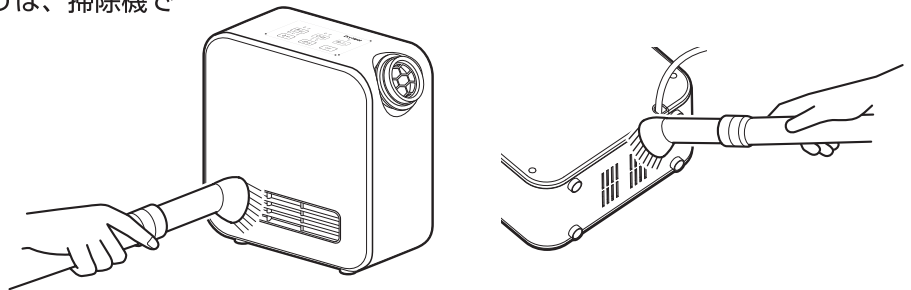
■ ホース/アタッチメントのお手入れ

本体と同じ方法でお手入れをしてください。



■ 温風吹出口/通気口のお手入れ

すき間にたまったホコリは、掃除機で吸い取ってください。



温風吹出口周囲の変色について

ご使用方法、ご使用状況によっては温風吹出口の周囲が変色する場合がありますが、性能や安全性に問題はありません。

また変色や変形の原因になりますので、以下のようなご使用方法はお避けください。

- フィルターが汚れ、詰まっている状態での使用。
- 吸気口、温風吹出口付近に障害物がある状態での使用
- 机の下など狭く囲まれた場所での使用

■ 吸気口のお手入れ

吸気口および吸気フィルターは、本機の性能を維持するため、2週間に1回以上お手入れをしてください。

● 吸気フィルターを取り外してお手入れをしてください。

- ① 吸気フィルターのツマミに指をかけて手前に引き、取り外します。
- ② 各部のお手入れをします。

吸気フィルターのお手入れ

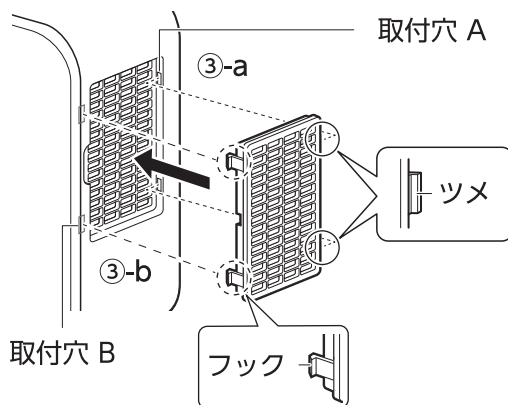
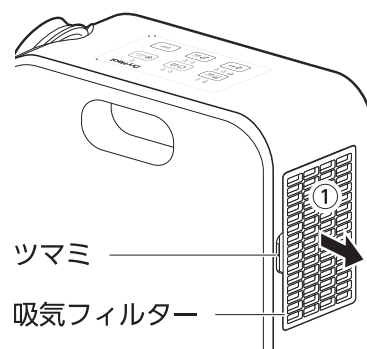
水洗いをしてください。掃除機でのお手入れは吸気フィルターが破れるおそれがありますのでお避けください。お手入れ後は陰干しして十分に乾かしてください。

※ ブラシなどで強くこすらないでください。
破損の原因になります。

吸気口のお手入れ

すき間にたまったホコリは、掃除機で吸い取ってください。

- ③ 吸気フィルターを本体に取り付けます。
 - a. 吸気フィルターのツメ (2か所) を本体の取付穴 A に差し込みます。
 - b. 吸気フィルターのフック (2か所) を本体の取付穴 B に引っかけます。



■ 保管方法

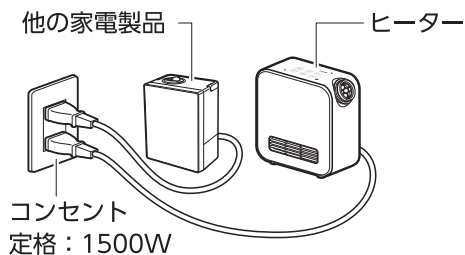
- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、十分に乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

コンセントの点検

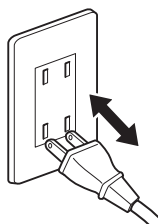
- コンセントなどの配線器具には寿命があります。
経年劣化、または誤った使いかたにより焼損や火災の原因になる場合があります。

誤った使いかたの例

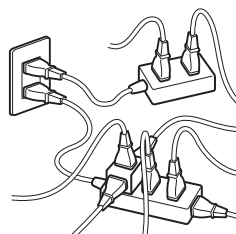
✕ 定格容量いっぱいを使用する



✕ 電源プラグを斜めに抜き差しする



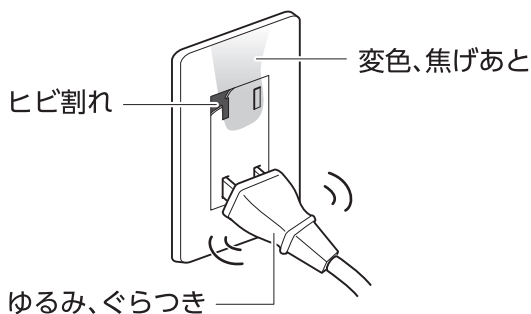
✕ タコ足配線する



- 下記のようなコンセントはすぐに交換をしてください。

- ・電源プラグの抜き差しがゆるい。
- ・電源プラグやコンセントが熱い。
- ・表面が変形（ふくれ、ヒビ割れなど）している。
- ・表面が変色、焦げあとがある。

そのまま使い続けると焼損、火災の原因となります。



⚠ 注意



禁止

破損または曲がっている電源プラグを無理矢理コンセントに差し込まないでください。
焼損や火災、事故の原因になります。

長年ご使用のヒーターはよく点検を行ってください。

- このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードや電源プラグが破損した。
- ・コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・焦げ臭いにおいがする。
- ・その他の異常や故障がある。



このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまで点検をご依頼ください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処方法
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが外れている。 操作部の運転ボタンを押していない。 安定した水平な場所に置かれていない。 (転倒時自動オフスイッチが働いている) 内部温度が異常に上がり、安全装置が働いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントに接続してください。 操作したい運転ボタンを押してください。 安定した平らな床面でお使いください。 本体が過熱状態になり、安全装置が働いています。しばらく待って、本体が冷めてから再度運転をしてください。
温風が弱い	<ul style="list-style-type: none"> 吸気口や吸気フィルター、温風吹出口が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 吸気口や吸気フィルター、温風吹出口のお手入れをしてください。
ふとんが乾燥しない 暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> 吸気口や吸気フィルターが汚れている。 ホースを差し込んだ場所の周囲にすき間ができています。 ふとんを数枚重ねている。 掛けふとんと敷ふとんの間に空間がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 吸気口や吸気フィルターのお手入れをしてください。 ふとんとホースのすきまを、できるだけふさいでください。 掛けふとん、敷ふとんは1枚ずつにして運転してください。 ふとん乾燥用アタッチメントを正しく設置し、掛けふとんと敷ふとんの間に空間を作ってください。
運転が停止した	<ul style="list-style-type: none"> 自動オフタイマーが作動した。 	<ul style="list-style-type: none"> 暖房運転時、電源の消し忘れを防止するため、最後の操作から8時間後に自動停止します。
電源を切っても停止しない / 設定時間が過ぎても停止しない	<ul style="list-style-type: none"> 運転停止直後である。 	<ul style="list-style-type: none"> 運転停止直後は、ヒーターの冷却のため約30秒送風が続きます。故障ではありません。
運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> 不安定な場所に設置している。 吸気口や吸気フィルター、温風吹出口が汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 安定した水平な場所に設置してください。 吸気口や吸気フィルター、温風吹出口のお手入れをしてください。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> はじめて運転をしたため。 吸気口や吸気フィルター、温風吹出口、ホース、ホース先端部、アタッチメントが汚れている。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめてご使用になる時は、においや、まれに少量の煙が発生することがありますが、異常ではありません。ご使用にともない次第になくなります。 吸気口や吸気フィルター、温風吹出口、ホース、ホース先端部、アタッチメントのお手入れをしてください。
くつが乾燥しない	<ul style="list-style-type: none"> くつが濡れすぎている。 	<ul style="list-style-type: none"> くつの状態により乾燥が不十分な場合があります。乾いた布などで水分を拭き取ってから、くつ乾燥運転をしてください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。